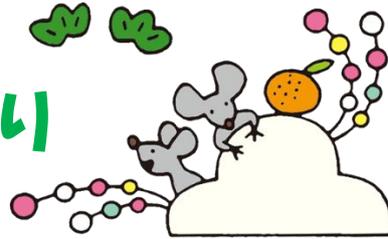




1月 ほけんだより



令和5年1月5日
小佐野保育園
担当 佐野

あけましておめでとうございます。子ども達の元気な挨拶で、新しい1年が幕開けしました。
今年もうがい、手洗い、咳エチケットで、感染症を予防しながら元気に過ごしましょう。

子どものやけど、 気をつけて！



炊飯器の蒸気に
触れてやけどした

電気ポットのコードを
引っばって落下させ、
お湯がかかった



対策 加熱する電化製品は、手の届かない場所に置き、コードに引っかからないよう注意しましょう。

0～1歳のやけどが最も多い

やけどで救急車で運ばれた人のうち、最も多いのが1歳児、次いで0歳児です。やけどというとストーブやアイロンを思い浮かべるかもしれませんが、いちばん多い原因は、みそ汁やスープなどの熱い食べ物。やけどはちょっとしたすきに起こるので、注意しましょう。

こんなことに
注意！

食卓に置いた、熱い
みそ汁の入ったおわんを
ひっくり返した



対策 熱いものは子どもの手の届かない場所に置き、子どもの食事は冷ましてから食卓へ。また、だっこしたまま調理したり、熱いお茶などを飲んだりするのもやめましょう。

すぐ冷やして！



子どもがやけどをしたときは、すぐに流水で冷やします。衣類を着ているときは、服の上から水をかけましょう。水ぶくれができたときや、やけどの範囲が広いときは病院へ。

せきエチケットを教えましょう

鼻や口を覆わずにせきやくしゃみをすると、ウイルスの入った飛沫を拡散させることになります。マスクをしていないときは、手ではなく、ハンカチやティッシュペーパー、何ものあればそでで口元を覆うことを教えましょう。

※2歳未満の子どもは呼吸機能が未熟なため、マスク着用は推奨されていません。



何もしないでせきやくしゃみをする



せきやくしゃみを手で押さえる



正しくマスクをつけ、口鼻を覆う



ハンカチやティッシュペーパーで口鼻を押さえる

使ったティッシュペーパーはすぐにゴミ箱へ



そでやひじの内側で口鼻を押さえる